

3/28

本日中教審反対全大阪集会に起とう

1. 偽臨時の政府独占の據る居る中教審公聴会Aと
粉砕しよう

全大阪の學友諸君、本日、此度の中教審中教審告に關する公聴会が大阪において開かれる。三月十六日、東京で開かれた向様の公聴会によつて明らかになつた公聴会に参加した國民の「代表者」達の發言内容は、中教審の大學精神を同じものであつた。それをもつて、公聴会開催以前に参加者、並びに「代表者」達の發言内容を既に政府独占の手にあつて決定されていたのである。故に公聴会とは、國民の發言といつてホースを握るにやうに、公聴会の大體の「正當性」を世論に示さうといつて政府独占の偽臨時の居る居る以外の何物でもなかつたのである。學友諸君、我々の奮然と大學改革を志すするものにもかゝる偽臨時の公聴会粉砕しようではないか！

2. 中教審の大學精神相手を粉砕し、再なる大學改革の
開いたるのしすめよう

昨日、市大において、「中教審告」に關する學内集會が工学部協の主催によつて行なわれた。そこにおいて、先づ、中教審の大學精神が如何に損なはれたか、現在の大學の矛盾を如何に私入するものであるか、現在の大學の私物化思想以外の何物でもない、現に社會と科學の發展を担い得る大學に改革してゆくために、我々は如何に闘つてゆくべきかと討論された。その中で、①、現在大學のもつて居る矛盾の如何なる徹底した暴露②、それらの矛盾を克服してゆくための學内の運動の進行、院生、学生の教職員との統一戦線の構築、③、本國の大學との人材交流の促進、④、學生と労働者との連帯等々、今後大學改革を遂げるべく、重要な問題を提起された。このまゝの思想は、今共々運動、そして、昨秋、大衆的に展開された統、議長団を中心とする國々を求むる運動を承継的に繼承するべき重要な問題である。市大のすべての院生、學生、労働者、大學の民主的選挙の新たな展開を切り開くべく、我々の問題を自己の問題として受けとめ、そして討議を始め、再度改革に立ち上るべきではないか！

3. 3.28中教審反対全大阪集会に起しよう
ところで、本日は行なわれる中教審公聴会に反対して、阪大文壇上、基工院協、青医連、阪大工院協の主催によつて、3.28中教審反対全大阪集會を開催される。この集會の意義は、①中教審公聴会の偽臨時の暴露、②中教審中教審告の工廠精神の批判、③中教審告の如何なる偽臨時の學生、院生、労働者との連帯した運動の種である。

市大のすべての學友諸君！以上のた意見を確信し、本日の中教審反対全大阪集會に結集しようではないか！

- 入ヶヶシジュール(本日)
- 工学部内集會
主催 工院協
午後12時半 於 工学部玄関前
- 3.28中教審反対全大阪集會
午後7時 於 阪大中の自由講堂
主催 主催
- 3.28中教審反対全大阪集會実行部

民学同(統一会議) 市大支部

脱藩分子のピラ